≪仕分けの方法≫

お引越当日、下見の際に伺った仕分けをもとに、再度
「お預かりするもの（航空便・船便）」「現地に残すもの」「お手荷物でお持ちいただくもの」の
仕分け確認から始めます。確認後、複数のスタッフが、同時に梱包作業を行います。
作業の効率化や、行先（船便、航空便、残すもの）に間違いが発生しないよう、お引越当日までに荷物の選別をお願いします。

帰国後比較的
すぐに必要なもの

大型家具、重いもの、
本、壊れやすいもの、
急ぎでないもの

オーナー備品、
エアコン、TV、
リモコン類など

出国間際まで/帰国後
すぐ必要なもの、]
貴重品、パスポート

AIR
梱包後２，３週間後

SEA
梱包後２，３か月後

STAY
お預かりしないもの

NG

液体、軟膏、ペースト状のもの
食品、アルコール
刃もの、医薬品
リチウム電池製品
壊れやすいもの

NG

開封済みの食品、
スパイス、種子類
薬、洗面用品一部規定あり
※別紙参照

お手荷物へ

◆ここに注意

・お預かりする品物の航空便・船便の行先の間違いのリスクを減らすため、お荷物は仕分け種類ごとにおまとめください。

・引越作業中、貴重品は必ず身に着けるかまとめて使わない部屋において下さい。

トラブルを未然に防ぐため、ご協力をお願いしております。

NG！ ★悪い仕分けの例